



三蔵五訓

真理を探究し、道理を実践する。
豊かな品性を養い、不屈の魂を育てる。
生命を尊重し、自然を畏敬する。
個性を伸展し、紐帯性を培う。
未来を志向し、可能性に挑む。

2016.4.3 Vol. 148



イメージキャラクター「ふくりん」

祝 入学

平成28年度 入学式 学長告辞	1
平成28年度 入学式 理事長挨拶	2
学修に取り組む前に	3
キャンパスライフへの指針	5
学内TOPICS	8
キャンパスマップ	9
行事予定	11

平成28年度 入学式 学長告辞

仲間と共に、未知の世界を生き抜く力を身に付ける！

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。ようこそ、福山大学においでくださいました。福山大学教職員一同、そして在学生一同、このように大勢の新しい仲間を迎えることができたことをこころから喜び、こころから歓迎します。また、ご臨席のご家族の皆様には、ここまで育て、そして福山大学へと、物心両面でご支援いただきましたこと、こころより感謝申し上げます。新入生とそのご家族の皆様のご期待に十二分に応えて、これから卒業までの期間、新入生の皆さんの広範な人間形成に向け、教職員一同全力を挙げて取り組む所存です。ご家族の皆様には、引き続いての物心両面でのご支援をよろしくお願ひいたします。

さて、皆さんは本日、福山大学に入学しましたが、ここで何を学びますか。今、日本はグローバル化の波にさらされ、少子高齢化による生産人口の急減に直面し、また取り巻く世界を見れば地球温暖化によると推測される荒々しい気象の変化とテロなど激しい暴力が渦巻いて、平穏で安泰な社会とはいさか隔たりがあります。しかも、このような傾向は一時的なものとは考えがたく、皆さんが本学で学び、卒業して、社会で活躍する間にも一層強くなる可能性があります。このような中で、他者と協力しながらも自分の力で生きていく、さらに他者を助け、社会に貢献する人間として生きていく、そのような人生を歩むための基礎的な力を、福山大学に在学している間にしっかりと身につけていただきたいと思います。そのためには、皆さんが選んで入学してきた学部・学科の提供する専門的知識と技能はもちろん、もっと一般的な力である思考力、判断力、表現力、さらに主体性、協調性、他者への思いやりや高い倫理観といった態度までも学び、身につけてください。すなわち、あとで述べる「全人教育」です。

さて、福山大学は昨年、開学40周年の節目を迎えました。卒業生総数は34,000人あまりで、その中から備後地域を中心に、全国の様々な地域でリーダーや中核となる人材を数多く輩出しています。創設者による建学の精神は、「学問のみに偏重するのではなく、真理を愛し、道理を実践する知行合一の教育によって、人間性を尊重し、調和的な全人格陶冶を目指す全人教育」ですが、この精神は5学部14学科、4研究科12専攻を擁する人文社会系、理工系、医療系のそろった中国地方有数の私立総合大学となった今日まで脈々と続き、私ども教職員が行う教育支援の中心的理念となって受け継がれています。

たとえば、入学するとすぐ行われる合宿オリエンテーション、ここには先輩たちがたくさん参加してくれます。毎年、秋口に全国各地で行われる保証人と教員による教育懇談会、あるいはキャンパス内に学生が植えて育てた餅米を材料とした大学祭での餅つきと地域の幼稚園児への配布など、全人教育のための諸行事は、開学以来途切れることなく行われており、仲間と共に人間としての感性を磨く教育となっています。さらに近年は、仲間と共に、それもできれば少々異質な仲間も含めて仲間と共に自ら課題を見つけ、解決方法を考え、実践して失敗を繰り返してそれを乗り越え、自分たち

なりの解決に至るという課題解決学修に代表されるようなアクティブ・ラーニングが、どの学部・学科でも、あるいは課外活動としても、とても盛んに行われています。海外研修やインターンシップもアクティブ・ラーニングです。未知のことへの多少のチャレンジ精神、失敗してもくじけない少し強い意志、そして仲間との助け合いの精神も少々必要ですが、課題を仲間と共に乗り越え、成果を手にしたとき、皆さんはちょっとした成功感と小さな自信を手にするはずです。このような成功を手にするには、他人の立場になって考えることが必須ですから、これを4年間あるいは6年間積み重ねることにより、卒業時には福山大学卒業生として、IT機器やロボットが決して持つことのない他者への思いやりの精神を伴った人間力を持って卒業することになるでしょう。

と言うのも、コンピュータ、IT技術、人工知能、ロボット等の急速な進歩は、第4次産業革命の段階に入ったともいわれ、人の働き方に非常に大きな変革を迫りつつあります。オックスフォード大学のフレイとオズボーンという研究者が、アメリカにおける702種の仕事について精査し、今後10年から20年後にはアメリカの雇用の約47%が自動化される可能性が高い、と2013年に予測しています。我が国でも、手順通りやればできる部分の多い仕事は、これからどんどん自動化されるでしょう。彼らは、将来も雇用があまり減少しないと予測される仕事として、教育、文化、医療、セラピーなどに関わる仕事や高度なレベルのマネジメント、分析、技術を必要とする仕事をあげています。皆さんが大学を卒業して、それぞれの地域や部署で中核となって働く頃、人には人でないとできないことを成し遂げる能力が、今以上に強く求められるようになります。専門の知識と技能を学ぶだけでは、不十分な理由がここにあります。大学という学びの場は、もっとも幅広く柔軟な知力と人間性に満ちた態度を身につけることのできる場です。「人情の機微を察する」と言うようなことは、なかなかロボットにできるようにはならないでしょう。教員の提供する知識と技能をそのまま受け入れて、テストをパスして卒業、というような学びでは、きっと将来、後悔することになります。在学中には、是非、課題解決学修に代表されるアクティブ・ラーニング、すなわち主体的学修に仲間と共に果敢に取り組んでいただきたいと思います。

このように、学び方も学ぶ内容も高校時代の延長ではなく、新しい挑戦として、少しがんばって大学時代を過ごされることを心から期待しています。そして、私たち教職員は、皆さんが誇りと自信を持って卒業できるように、皆さんの日々の学びを惜しみなく支援することをお約束して、入学式告辞とします。



平成28年4月3日

学長 松田 文子

平成28年度 入学式 理事長挨拶

学業に励み、資格を必ず取って

本日の記念すべき佳き日に、平成28年度入学生のための入学式典が盛大に挙行されることにつき、心よりお祝い申し上げます。

新入生の皆さん、入学本当におめでとうございます。皆様の入学を全教職員はじめ在学生も心から歓迎いたします。

また、本日は新入生の保証人の皆様にも多数ご列席いただき、ありがとうございます。大学としては保証人の皆様が大切にお育ていただいたお子様をお預かりするわけでありますから、知・徳・体の学力や体力を身につけるとともに、各種資格などもきちんと取って、立派な社会人として卒立つよう責任を持ってお育てすることにしておりますので、どうか安心しておまかせいただきたいと思います。

さて、学校法人福山大学は福山大学と福山平成大学の2つの大学を持っております。その大学の建学理念としては、教育基本法の根本理念である「全人教育」を進めているという立場から「調和的な全人格陶冶を目指す全人教育を行い、国家、社会に役立つ有為な青年子女を育成する」ことを目標に全教職員が一丸となって、これを達成するよう努力しているところであります。

ご承知のように安倍内閣が始まってからは、アベノミクスによる金融緩和、財政出動、成長戦略などの経済政策や新たな一億総活躍社会の実現に向けた取り組みなどにより「経済の持続的成長をもたらす構造改革」が着実に進められ、定昇などの賃上げやベースアップも図られるなど、経済全体に明るい展望が開けようとしております。

学校法人福山大学は、大学の目標として「地域・社会で働く中核的な人材の育成」をミッションに掲げ、国家・社会はもちろん、取りわけ地域を大切にし、これらに貢献する有為な人材の育成を目標に努力することにしております。

一方、経団連、日経連、商工会議所では、企業等で働く人材として行動力や精神力を特に重視するとともに、責任感、判断力、創造性、協調性、忠誠心、リーダーシップ、バイタリティ、コミュニケーション能力を持った者を強く求めております。

両大学としては、これに応えるために、特に各種資格や各種技能検定について、必ず取得し将来の就職や起業に備えるように、指導と支援をしております。両大学で取得できる資格としては主なものだけでも、幼、小、中、高、養護教諭、学芸員、税理士、薬剤師、看護師、保健師、保育士、管理栄養士、社会福祉士、建築士、防災士、情報技術士、バイオ技術者等々多種多様です。これらの成果として、就職については、このところずっとほぼ100%の就職率という、全国平均を遥かに上まわる実績を上げております。

一方、わが国の大学、国公私立779校(国立86、公立89、私立604)のうち604校が私立大学であり、そして学生数286万人のうち210万人が私立大学生、即ち高等教育の74%を私立大学が担っており、その責任は誠に重大であります。学校法人福山大学としては、全教職員が一丸となってその国家的期待と使命に応えるよう努力しているところであります。

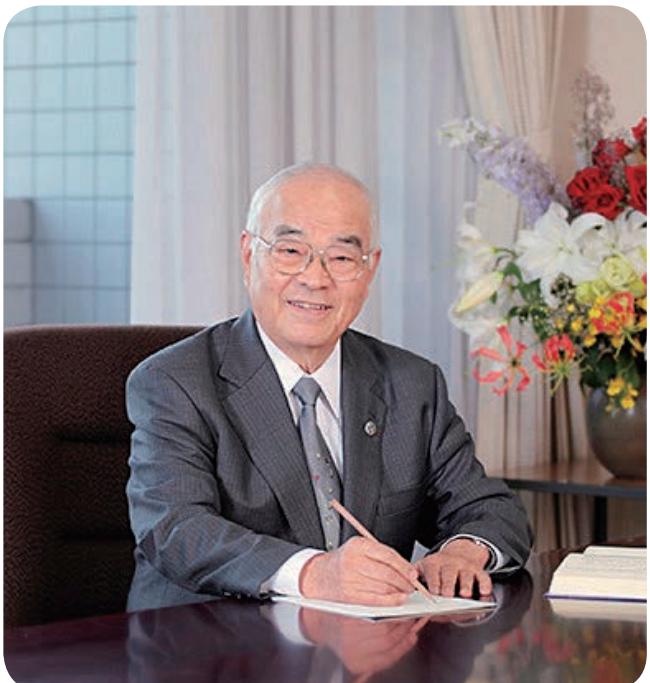
さて、新入生の皆様に理事長として3つのお願ひがあります。

その1つは、大学生となった以上は、自分が何を勉強し、どんな資格を取ったらよいのかを自分でよく考え、きちんと決め、その目標に向かって日常的にしっかり努力してほしいことです。もちろん大学生ですから毎日の授業をきちんと出席し、所定の単位を必ず取るよう努力してほしいことは当然であります。

2つ目は、本学ではクラス担任制を取り、すべての学生について一人ひとりを教師がきちんと担任し、学修指導はじめ生活指導、就職や進学指導などを責任を持って行うことにしております。担任教師とのコミュニケーションを日常的によく取り、何でも相談し指導を受けるようにしてください。

3つ目は、在学中にたくさんの友人を作つてほしいことです。友人は学生時代はもとより、卒業後も生涯にわたって付き合っていけるもので、どんな宝物よりも貴重な財産となります。学校法人福山大学には、外国からの留学生もありますので、これらの留学生とも日常的に交流し、外国の文化・伝統や言語・習慣について学ぶとともに、日本の文化や伝統についても留学生に教えてあげてほしいと思います。

最後に、新入生の皆さん、大切で貴重な学生生活を夢と希望に満ちたものとするとともに、立派な社会人となって、保証人の皆様の期待に応えるよう、しっかり頑張って欲しいと心から念願し、お祝いの言葉といたします。



平成28年4月3日

学校法人 福山大学 理事長 清水 厚實

学修に取り組む前に

より良いキャンパスライフの実現のために



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これから的学生生活、一人暮らしや勉強などに不安を抱えている方も多いと思います。しかし、悩むことはありません。「自分がやりたいことをする!」大学生は自分で考え、行動することができます。

福山大学には、学友会サークルが体育系と文化系合わせて60以上あります。「学友会ってどんなことをしているの?」とよく聞かれますが、学生たちで運営している組織のことです。主には、学生による学生生活の向上、行事企画・運営、サークル活動の支援、地域との連携・貢献を目的に活動を行っています。また、入学式に配布されるサークル紹介のための「Campus Life」の冊

子も作成しています。さらに、FUS(学長杯争奪競技大会)や七夕、学友会ツアーや大学祭「三歳祭」などの年間行事もあり、地域と連携して献血活動(赤十字)などにも参加しています。学友会執行部は、とてもやりがいのあるサークルです。14-1号館のクラブハウスに、是非、見学に来てください。新入生の皆さんも学友会の一員です。サークルはもちろん、様々な行事に積極的に参加し、これからのキャンパスライフを楽しんでくださいね。

皆さんの『より良いキャンパスライフ』の実現を、心から願っています。

学友会会长

生命工学部 海洋生物科学科 4年 門野 直人

可能性に満ち溢れた大学生活

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。福山大学へようこそ。様々な思いを胸に大学生になられたことだと思います。私がここで紹介したいことは、大学生は自由な時間がたくさんあるということです。高校では、校則などに縛られて窮屈な思いをした人がほとんどだと思いますが、大学ではそういった縛りがほとんどありません。まずは、しっかり羽を伸ばしてください。しかし、飲酒や喫煙は20歳になってからにしましょう。

学生の本分は勉学です。大学では、何かを強要されることはありません。その代わり、自分で手を伸ばせば、自分の期待以上の

モノを得ることができます。

次に、いろいろ経験することです。サークル活動、インターンシップ、アルバイトでお金を貯めて旅行や留学など、学生生活は可能性に満ち溢れています。どうでもいいようなことでも全力で取り組んでください。たくさんある時間を一秒も無駄にしないでください。そうすれば、大人になった時に、あの頃が一番楽しかったと言えるようになります。何もしないと時間を無駄にするだけです。私は後者寄りの人間なので、とても後悔しています。悔いの残らない学生生活にしてください。

経済学部 税務会計学科 4年 志道 輝



大学生活を送ることについて



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんの頭では、これから始まる『大学生』として過ごす4年間への不安がいっぱいになっていることでしょう。高校までの学生生活と大学での学生生活は、かなり違うものになると思われます。授業の選択や様々な手続きなど、慣れないうことが多いでしょう。環境の変化に戸惑うこともあるかもしれません。しかし、それはいろいろなことに挑むチャンスでもあります。大学生は授業を選択できる分、時間を作りやすくなっています。年齢などの関係で、行動可能な範囲も高校生より広くなります。サークルやアルバイトだけではなく、資格取得や地域ボランティアに挑戦してみるのもよいかもしれません。

ません。

学生生活を快適に過ごすアドバイスとしては、「情報」を集めることです。授業の調べ物以外でも、情報が必要になることは多々あります。アルバイトやボランティアの募集が提示されることもあります。先輩や先生に尋ねるほかに、図書館や掲示板などを利用するのもよいでしょう。また、インターネットの利用も考えられますが、怪しい情報に惑わされないように注意が必要です。

皆さんの学生生活が良いものになることを願っています。

人間文化学部 心理学科 4年 花岡 明伸

学修に取り組む前に

充実した学生生活を

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。大学生として新たな生活が始まりますね。新しい環境や生活に、期待や不安を抱いている人もいると思います。皆さんが楽しく、充実した学生生活を送れるようにアドバイスをお伝えできればと思います。

大学は高校と違い、いろいろなことを自分で決断していかなくてはならない場面も多く、勉強の内容も高校の時よりもさらに難しくなっていきます。それらをいきなり自分一人で抱えることは、非常に難しいと思います。そこで、遊ぶ時は遊び、勉強する時は勉強するよう、きちんとメリハリをつけることが重要であり、充実した学生生活を送るポイントだと思います。また、サークル活動や学内活動に積極的に参加す

ることで、新たな観点から物事を見る 것도でき、様々な人や考え方に対遇することができるでしょう。大学を卒業し、社会に出た際に胸を張って大学で様々な経験を積み、自分自身を大きく成長させることができたと言える大人になっていく様に努力していきましょう。学生生活は4年と長く感じてしまいますが、時間が過ぎるのはとても速いです。

悔いが残らないように、充実した学生生活が送れることを願っています。

工学部 スマートシステム学科 4年 角野 友来人



一生懸命取り組めるものをみつけよう



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。大学は高校までとは違うことが多いので、戸惑いや不安があるかもしれません。私も最初はそうでしたが、1年生の時に一步踏み出す気持ちで三蔵祭運営委員会に入り、三蔵祭の運営に積極的に取り組んだことで同級生や先輩たちと関わりを作り、大学に溶け込んでいくことができました。3年生では制作部の部長に任命されたのですが、最初は責任ある立場がとても嫌でした。しかし、新しく入ってきた後輩たちを見て、私が1年生だった時を思い出し、今度は自分が引っ張っていかなければならぬという責任感が湧きました。

皆で力を合わせてメインステージの設営や駐車場の誘導などを行い、三蔵祭を無事に成功させることができたのはかけがえのない思い出です。そのほかにも、授業や実験、塾講師のアルバイトにも取り組み、忙しいですが楽しく充実した学生生活を送っています。新入生の皆さんも、部活でも委員会でも、何かしら自分が一生懸命取り組めるものを見つけてみてください。それは、皆さんの学生生活をサポートしてくれると思います。

皆さんが充実した学生生活を送れることを願っています。

生命工学部 海洋生物科学科 4年 柴田 翔太

今を大切に過ごしましょう

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。福山大学へようこそ。大学ではどんなことをしたいですか。アルバイト？ サークル活動？ 旅行？ きっと、楽しみにしていることがたくさんあると思います。皆さん、福山大学へ入学して良かったと思えるようなキャンパスライフを送ることができるように、少しだけ話をさせてください。

大学では高校の時よりも自由な時間が増え、自分で物事を判断して行動すべき機会が増えています。自由に考えられる分、自分の判断に責任を持つ必要が出てきて、戸惑うことも多いと思います。しかし、大学はまだ学生という立場で甘えることのできる最後の場所でもあると思う

ので、周囲の人を頼ってみてください。周りに助けてもらしながら、精一杯、学生生活を満喫してください。勉強はもちろん、アルバイトやサークル活動、友達との旅行だって大切な学生生活の一つです。周囲の人に支えてもらった分だけ、自分が成長した時に支えられる人間になれるように、今を大切に過ごしてみてください。

皆さんが、楽しく充実した学生生活を送れることを願っています。

薬学部 薬学科 6年 田口 奈保子



キャンパスライフへの指針

大学教育センターは、皆さんの学びを全力で支えます！

また、春がめぐってきました。「年々歳歳花相似たり、歳歳年年人同じからず。」桜の咲き乱れるキャンパスに、今年も新たな仲間を迎えるました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

福山大学は昨年、開学40周年を迎えたところですが、大学という組織は今から数百年も前の中世ヨーロッパで12～13世紀に生まれました。もっと古く紀元前の古代インドや中国、あるいはギリシャに大学の起源を求める説もあります。いずれにせよ、気の遠くなるほど長い歴史を誇る大学という「知の共同体」に、皆さんは仲間入りを果たしたのです。その意義を噛みしめてみてください。これから数年間、仲間として、皆さんと一緒に学べることを心から喜びたいと思います。

大学での学びは高校までとは違います。一番違うのは、大学では多くのことが自由に決められ、何事にも自主性や主体性が必要であるという点です。それだけ自己責任が求められることは、言うまでもありません。時間割も自分の興味関心に合わせて、自分で作成することは象徴的です。また、勉学の面で戸惑うことや困ることがあるかもしれません。そんな時、皆さんの「学びのサポートステーション」として、大学教育センターの名前を思い出してください。

大学に入って、すぐに専門科目の勉強ばかりをするわけではありません。1年次にも専門科目の授業はありますが、中心となるのは一般教養科目や語学の学修です。大学では、学部や学科ごとの専門の学芸が教授されるとともに、幅広い教養と総合的な判断力を培い、豊かな人間性を育成するためのカリキュラムが組まれています。皆さんが将来、我が国国内はもちろん、グローバル化した世界でたくましく生き抜くには、狭い専門知識だけでは不十分です。情報処理のスキル、国際的なコミュニケーション能力、そして備後という身近な地域社会に関する理解も含めて、社会人としての見識や教養を身につける必要があります。また、現在や将来を見据え、勤労観や職業観を育むことも重要であり、キャリア教育やインターンシップの拠点として7号館に置かれた「自分未来創造室」はそのための場です。このように、所属学部・学科にかかわらず、大学生なら誰にも必要な学びがあり、それを提供する共通教育の役割は重要なことです。

この共通教育の充実を主として担うのが、大学教育センターです。福山大学の使命にふさわしい全学共通教育を提供し、その内

容や方法を絶えず見直し、改善するとともに、大学全体の教育改革をリードするという2つのことを目的に掲げて創られた組織です。この目的を達成するために様々な部門が置かれていますが、特に学生の皆さんに直接関わるのは、上述した全学共通教育を担当する部門のほか、学修支援部門や資格取得支援部門です。

学修支援部門では、大学での学び全般について、各学部・学科と連携して補習授業などを企画し、実施しています。具体的には、1号館3階と34号館3階に学修支援相談室を開設し、学びの方法の相談から具体的な問題の解法まで相談に乗ります。皆さんの自主学修を支援するコンピュータを活用したeラーニングシステムも整備し、学内や学外のどこからでもアクセスが可能です。種々のeラーニング教材を使って理解度を確認しながら、マイペースで学修できます。ちょうど、私たちがサプリメントによって必要な栄養素を補うように、通常の授業レベルを超えた高度な内容を学びたい諸君の希望にも応えるように努めています。

もう1つの資格取得支援部門では、英語のTOEICや中国語のHSK(漢語水平試験)、日本語検定をはじめ、工学やビジネス関係の検定試験など、皆さんが資格を取得するうえでの便宜を図っています。さらに、福山大学の教育に対する皆さんのニーズを的確に把握し、全学の教育を改善するため、広く意見を集める各種のアンケートを実施したり、通称「フクトーク」という学生による企画提案型の意見交換会を毎年開催したりしています。こうした意見聴取の結果をもとに、人気の高い授業の新設や授業方法の改善が行われた例も少なくありません。また、教員同士が自らの授業を同僚に公開し、切磋琢磨し合う「授業研究」も大学教育センターの大変な仕事です。

これら大学教育センターが関わる施設・スタッフ・機能を皆さん気が軽く、そしてフルに活用し、充実した日々を送ることを願っています。

さあ、一緒に私たちの福山大学の教育をより魅力的にしていくこうではありませんか。

大学教育センター長 大塚 豊



ある日の学修支援相談室



「授業研究」の1コマ

キャンパスライフへの指針

チャレンジ精神を大いに發揮して！



アクティブ・ラーニング（生命工学部）
(問題解決型学習+SGD)
「公衆栄養学実習」



アクティブ・ラーニング（人間文化学部）
(サービス・ラーニング)
「児童臨床心理学課題実習」

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。大学への入学は、社会で活躍するための力をつけるはじめる節目と考えることができます。そういう意味では、これから始まる大学時代は、皆さんにとってとても大事な時期になります。特に、大学での学び、すなわち主体的に学ぶ“学修”を常に心がけ、これから的学生生活を有意義に過ごしましょう。

福山大学には、学友、教職員、地域の人々など、いろいろな人とともに学び、学修の意欲を高めながら目標を達成していく独自の教育システムがあります。そして、所属する学科には入学から卒業に至るまでの教育プログラム「カリキュラムマップ」があります。このマップをよく見て、学修の段階的な到達目標や卒業時の具体的な目標をしっかりと把握しましょう。

学生生活では、携帯端末やパソコンなどを使って、学生ポータルシステム(通称：ゼルコバ)をよく利用することになります。ゼルコバでは、休講や補講など大学からの情報が配信され、年度始めには1年間の学修に必要な科目をWebで履修登録するほか、科目毎の到達目標や授業内容を示す「シラ

バス」、成績や就職情報をWebで確認することができます。

さらに、本学では、皆さんの学修生活が充実するようにゼルコバのほかにさまざまな工夫がなされています。スマート・グループ・ディスカッション(SGD)や問題解決型学習(PBL)など、学修をより効果的にする「アクティブ・ラーニング」という新しい学びの方法を取り入れた授業やその専用施設もあります。また、学内の無線LAN環境はもちろん、ICT(情報通信技術)活用のための教室も随所に整え、携帯端末やパソコンなどを使って学修支援システム(通称：セレッソ)にアクセスし、授業のほかに学内や学外で予復習や自習に利用したり、レポートや発表資料など学修の成果物を蓄積したポートフォリオも活用できます。

大学は、自分が学ぼうとすることに応えてくれるところです。新入生の皆さん、本学の充実した学修環境の中で、失敗を恐れず、いろいろなことを学ぼうとするチャレンジ精神を大いに發揮して、学生生活を有意義に過ごし、大きく成長していくことを心より願っています。

教務委員長 坂口 勝次

学生生活で困った時は、どうする？

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。そして、保証人の皆様も本当におめでとうございます。これから始まる学生生活(夢・期待)は楽しみですが、不安もいっぱいですね。一人暮らしの学生も多々いらっしゃるのではないかでしょうか。では、何が不安になるのでしょうか。今までの生活と違う生活を求められるからではないでしょうか。しかし、心配はいりません。貴方たちには信頼し合える仲間もいますし、何でも相談し合える先輩たちもいます。さらには、いつもしっかりと見守ってくれる先生方もいます。大学での人間関係は、40年、50年と長く続き、将来的に本当に役立つ人間関係が多くなる可能性を含んでいます。そこで、福山大学では、本当に困った時にどこへ相談に行ったらよいかを分かりやすく説明することにしました。人との関係であれば、今まで良かったのに無視されたりとか、お金の貸し借り、脅し、不愉快になる言葉をかけられたりしたら困りますよね。今1つは、人間関係以外でしょう。この学修内容をもう少し詳しく知りたい、数学や英語がよく分からず、自分はもう

少し基礎的なところから勉強した方が良いと思う、進路について相談したい、単位について、後どれだけ取る必要があるのか、アルバイトをしてみたい、単車での通学についてなど、分からなければ困りますね。困ったら、わからないと感じたら、まずはクラス担任(ゼミ担任)のところか学生課へ行って相談してください。さらに、学部・学科には必ず学生委員の先生がいますので、その先生を訪ねるのも良いことです。そこへ行って相談すると、どこへ行けば詳しくアドバイスしてくれるかを紹介してくれます。早く相談に行かず、1人で思い悩んでいると大きな問題になったり、勉強が遅れたりと不利な条件を増やすことになります。皆さんは、頑張って大学へ入学したのです。この福山大学で、しっかりと勉強したり大切な友達と語り合ったりという日々を過ごし、自らの目標に向かって大きく成長することが期待されています。福山大学の教職員は、全力でサポートしていきます。若き皆さんの未来がかかっています。どんどん相談に来てください。

学生委員長 金丸 純二



学生生活の相談風景



履修指導の風景

キャンパスライフへの指針

就職活動への取り組み



就活バスで合同説明会に参加



女子学生のための
メイクアップ講座の様子

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。今年度から就職広報活動の開始時期は、従前どおり卒業・修了前年度の3月、採用選考活動の開始時期は、卒業・修了年度の8月から6月に変更することが決定しました。経済状況や景気がかなり回復し、最近の就職状況は好調に推移しています。就職活動を真摯に取り組み、戦略的に就職活動をすることにより、ほとんどの学生が内定を手にすることができます。福山大学では、卒業・修了予定の学生の皆さんにさまざまな就職支援を行っています。就職支援は大きく分けて、学生の就職活動の支援と学生の就業力育成の支援の2本柱があります。就職活動を直接的に支援する委員会が、就職委員会です。就業力を育成するための委員会が、キャリア形成支援委員会です。この就職委員会とキャリア形成支援委員会が相互に協力して、学生の皆さんのキャリア形成や就職支援を行う体制をとっています。

学生時代には、一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることが極めて重要です。このような就業力を育成するための支援は、キャリア形成支援委員会が中心になり運営しています。キャリア形成支援は、就職活動への直接的な支援ではなく、社会人として立派に活動してもらうための支援です。社会における責任感、マナー、コミュニケーション能力など、いわゆる社会

人基礎力を身につけてもらうためのものです。具体的には、各学年を通じた系統的なキャリア教育の実施、各種の資格取得やインターンシップへの参加に対する支援などです。

就職委員会では、就職課と協力して、就職相談・履歴書の書き方指導、個人面接・集団面接・グループディスカッション指導・SPI講座などを運営しています。ハローワークから派遣されるジョブセンターの支援に加えて、1級キャリア・コンサルティング技能士の資格を持った職員による高度な相談業務や面接指導などの就活相談体制をとっています。また、学生ポータルシステム「ゼルコバ」を用いたWEB就職システムを導入して、就職委員・ゼミ担当教員・就職課が連携して学生一人一人の就活状況や面談記録などの情報を把握して、強固な就職支援体制をとっています。また、就職活動には意外と交通費がかかりますが、ご安心ください。学生の希望に応じて、全国各地で開催される就職情報サイト主催の合同企業説明会には、大学所有の大型バス(ハイデッカー)を広島・岡山・大阪などへ運行しています。さらに、社会人として身につけておく必要のあるものとして、身だしなみ講座や女子学生のためのメイクアップ講座なども開催しています。

就職委員長 三谷 康夫

インターンシップは社会人への架け橋

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これから始まる学生生活に、期待と希望で胸を膨らませていることだと思います。皆さんは、入学と同時に卒業後に社会人となるためのキャリアについて学ぶことになります。福山大学では、共通教育や各学科の専門教育だけでなく、社会人としての基礎的スキル及び豊かな人間性を培うことを主目的として、1年次からキャリア教育を展開しています。

本学では、キャリア教育の1つとして学生のインターンシップ参加を積極的に推奨しています。インターンシップとは“就業体験”的ことで、1年次から3年次までの学生が夏季休業中に1週間程度、企業で研修を行います。大学でのインターンシップは、中学・高校の時の職場体験とは異なります。今、社会で求められている力を知るとともに、自分の強みや弱みを知り、企業での仕事内容や働くことの意義などを学ぶことができます。また、インターンシップに参加することで、将来の就職活動に対する不安を取り除いたり、就職先とのミスマッチを防いだりすることにもつながります。インターンシップの前後には、それぞれ充実した事前研修や事後研修を行うので、安心して参加できます。そして、その成果を発表・評価することによって、自身の成長

につなげることもできます。

さらに、インターンシップの成果をより広く知ってもらうために、毎年11月に学外発表会を開催しています。この発表会は公開で行うため、企業関係者やインターンシップに関心のある一般の方など、100名を超える聴衆が集まります。2015年度は本学に加えて、福山平成大学や尾道市立大学の学生も発表する地域のイベントとなりました。プレゼンテーションの内容も年々充実し、非常に高い評価を得ています。また、学内には低年次よりインターンシップに対する相談や、学科の教員とは違った視点で学生の相談やプレゼンテーションのサポートなどをを行う「自分未来創造室」があります。「自分未来創造室」は、親身になって相談に乗ってくれるスタッフと和気あいあいとした雰囲気です。今春より7号館2階へリニューアルされ、さらに充実した環境で皆さんをサポートしています。一度、「自分未来創造室」のドアをノックしてみれば、きっと新しい何かが始まるはずです。

まずは、インターネットで『福山大学、自分未来創造室』と検索してみましょう。

<http://www.fukuyama-u.ac.jp/pj/jibunmirai>

キャリア形成支援委員長 津田 将行



事前研修会にて



インターンシップ先の企業にて

福山大学イメージキャラクター「ふくりん」が誕生！



ふくりんは、人間文化学部メディア情報文化学科(現メディア・映像学科)の授業を通じ、『福山大学ゆるきゃら制作チーム』の学生たちにより2013年度に制作されました。それをもとに、この度、着ぐるみを作成しました。ふくりんは、15号館の時計台に住む女の子の妖精で、髪は福山大学のシンボルマークから、ポシェットと鈴は15号館の時計台から、そしてバラの髪飾りは福山市のシンボルマークからきています。

ここで、ふくりんのプロフィー

ルを簡単にご紹介します。

①名前：ふくりん

②性別：女の子

③好きな食べ物：バラ酵母パン

これからふくりんの主な仕事は、福山大学をもっと多くの方に親しんでもらえるようにアピール活動をすることです。今後は、学内のさまざまな式典やイベント等に参加する予定です。ふくりんを見かけたら、是非、声を掛けてあげてください。

総務部 企画・文書課

平成28年度日本薬学会教育賞を受賞！

吉富博則教授が、今春の3月に神奈川県横浜市で開催された第136年日本薬学会で、日本薬学会教育賞(実務実習を中心とした薬剤師養成教育への貢献)を受賞されました。

薬学部(昭和57年開設)は、日本で最初に「医療薬学教育の実践」を教育理念として、設立当初から専門的な知識と技能を修得し、患者さんに寄り添う誠実さを身につけた薬剤師の育成を目指した教育を実施してきました。吉富教授はその中心メンバーとして、全国初のモデル薬局の設置、必修化した実務実習カリキュラムの構築や全学生の臨床現場での実習など、全国薬系大学のモデルとなる「福山大学方式」と呼ばれる教育システムの構築に力を注いでこられました。この時の経験を活かし、薬学教育改革大

学人会議、薬学教育協議会、薬学教育評価機構、文部科学省薬学実務実習に関する連絡会議など、全国規模の各種委員会の委員として平成18年から全国でスタートした薬学6年制教育での薬剤師養成の教育内容の充実にご尽力され、長期実務実習(5年次)、薬学教育第三者評価、薬剤師国家試験、薬学教育モデル・コアカリキュラム等の制度構築に貢献してこられました。

今回の受賞はこれらの功績が評価されたもので、吉富教授に相応しい賞であり、薬剤師養成を目指した本学の教育そのものが評価されたといっても過言ではありません。

薬学部長 鶴田 泰人



“一流”に触れる－福山大学教養講座－



福山大学が誇りうることの一つに「教養講座」があります。開学以来40年間、ずっと続いている由緒ある催しです。これは、新入生に対する「初年次教育」の重要性など未だ顧みられなかつた頃から、大学で学ぶ意味を青年に考えさせようと取り組まれた先見性のある活動です。教養ゼミの一環として年5回開催されていますが、第1回からの講演者リストには、ノーベル化学賞受賞者の福井謙一教授をはじめとする著名な学者や文化人を中心には、芸術・スポーツ界、森戸辰男文部大臣や細川護熙元首相などの政官界、さらに経済界まで各界の錚々たる方々が綺羅星の如く並んでいます。各分野で功成り名遂げた達

人の講話は、それぞれ聴く者の心に響き、胸打たれるものがあり、学生諸君のみならず教職員にとっても人生の糧となることが少なくありません。また、直近の講座では、学校法人福山大学の清水厚實理事長にご登壇願いました。信濃教育会の存在など「教育県」である長野県出身の清水理事長は、漢字教育研究をはじめ、教科書、教材の編纂、出版関係の研究やマネジメントにおける長年の業績と経験を踏まえ「この道一筋60年～漢字と知的財産権の研究～」と題する講演で、平成27年度の最終回を飾ってくださいました。

大学教育センター長 大塚 豊

キャンパスマップ

CAMPUS MAP



豊かな自然に包まれた広大なキャンパスが学びを応援！

34万平方メートルに及ぶ広大なキャンパスは、緑あふれる環境のよい学びのステージです。

主な施設

経済学部

- ① 経済学科** 1号館
 - ② 國際経済学科** 1号館
 - ③ 税務会計学科** 1号館

人間文化学部

- ④ 心理学科 29号館
 - ⑤ 人間文化学科 1号館
 - ⑥ メディア・映像学科 19号館

工学部

- ⑦** スマートシステム学科 2号館 3号館 4号館
⑧ 建築学科 2号館 3号館 4号館 8号館
⑨ 情報工学科 2号館 3号館 4号館
⑩ 機械システム工学科 24号館 32号館

生命工学部

- 11 生物工学科** 17号館
 - 12 生命栄養科学科** 18号館
 - 13 海洋生物科学科** 16号館
 - 14 生命工学部共通施設** 28号館

藥學部

- 15 薬学科** [10号館] [11号館] [12号館] [31号館]
 - 16 医療薬学教育センター** [34号館]
 - 17 創薬科学研究施設** [26号館]
 - 18 動物飼育センター** [13号館]
 - 19 薬用植物園(薬草園)**

大学附属施設

- 20 大学会館 [27号館]
 - 21 記念館 [25号館]
 - 22 図書館 [15号館]
 - 23 図書館分館 [34号館]
 - 24 安全安心防災教育研究センター [30号館]
 - 25 グリーンサイエンス研究センター [33号館]
 - 26 共同利用センター・社会連携センター [7号館]

学務部

- 27** 学生課・国際交流課 1号館
28 教務課 1号館
29 就職課 1号館
30 国際センター 1号館
31 保健管理センター 27号館

生活施設

- 32 第一食堂 [1号館]
 - 33 第二食堂 [1号館]
 - 34 コンビニエンスストア [1号館]
 - 35 大学会館食堂 [27号館]
 - 36 Fu's Café [27号館]
 - 37 壴店 [1号館]
 - 38 女子寮

スポーツ施設

- | | | |
|---|-------|-----|
| A | 体育館 | 5号館 |
| B | 武道館 | 6号館 |
| C | サッカー場 | |
| D | 野球場 | |
| E | 弓道場 | |

やすらぎとくつろぎの施設

- J 記念の広場
 - K 爽風の庭
 - L 記念の森
 - M いこいの森
 - N 青池
 - O 三歳池
 - P 四季の陽だまり

- Q 学生第一駐車場
 - R 学生第二駐車場
 - S 駐輪場
 - T JR福山駅直行バス発着場
 - U スクールバス発着場

キャンパスマップ

CAMPUS MAP



20 大学会館大ホール

1,500人収容の本格的な音響設備が整っているこのホールでは、入学式や卒業式を行うほか、教養講座やコンサートなどが開かれます。



C サッカー場

最新の人工芝を完備しています。サッカーチームの練習場としてはもちろん、地域のサッカー交流にも利用されています。



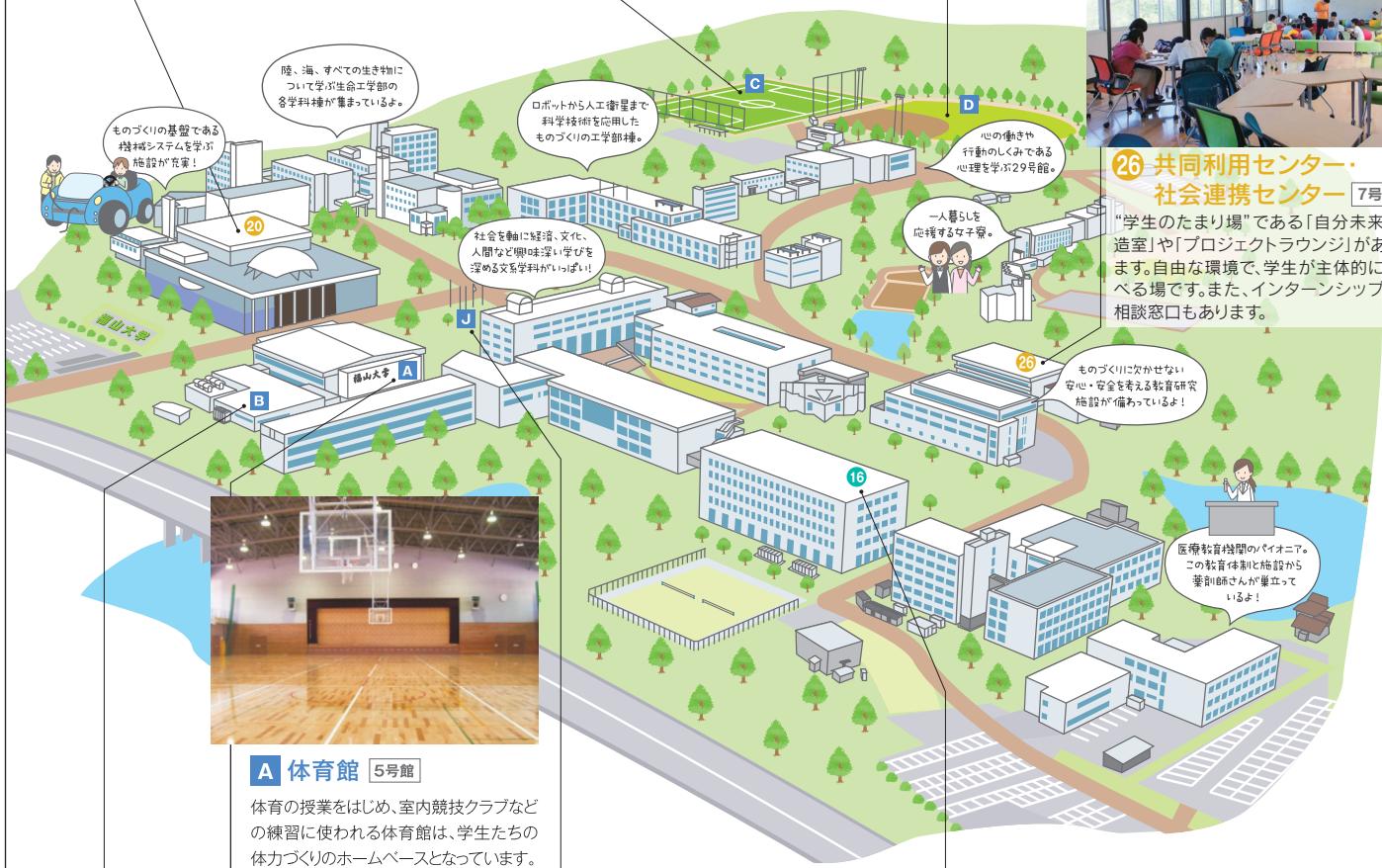
D 野球場

本格的に整備された野球場は、硬式野球部の練習場です。また、夜間照明も完備しています。



26 共同利用センター・社会連携センター [7号館]

“学生のたまり場”である「自分未来創造室」や「プロジェクトラウンジ」があります。自由な環境で、学生が主体的に学べる場です。また、インターンシップの相談窓口もあります。



B 武道館 [6号館]

剣道部、柔道部、実践空手道部、少林寺拳法部などの武道系クラブが練習に使用しています。



J 記念の広場

キャンパスの中央にあるこの広場は、学生たちのくつろぎのスペースです。各行事では、メインステージとして交流の場にもなっています。



16 医療薬学教育センター [34号館]

コンピュータ室、モデル薬局、クリーンルームなどが設置され、薬学共用試験の対策や実務実習の事前学習に活用されており、先進的な医療薬学教育が行われています。

行事予定

平成28年度 主要行事日程予定表

4月1日(金)	前期(4/1～9/15)	11月8日(火)～9日(水)	平成29年度推薦入学試験(A日程)
4月3日(日)	入学式	11月中旬	教職員健康診断(特定健康診断を含む)
4月3日(日)～4日(月)	学内オリエンテーション(新入生)	12月3日(土)	3年次生保証人との就職懇談会 (経済学部, 人間文化学部, 工学部, 生命工学部)
4月5日(火)～6日(水)	新入生合宿オリエンテーション・セミナー	12月10日(土)	平成29年度推薦入学試験(B日程)
4月6日(水)～7日(木)	学内オリエンテーション(在学生)・各種説明会	12月22日(木)	授業終了
4月6日(水)～15日(金)	定期健康診断(学生)	12月23日(金)	冬季休業開始
4月8日(金)	前期授業開始	12月28日(水)～1月4日(水)	仕事納め 年末・年始休業
4月6日(水)～15日(金)	Web履修登録	1月4日(木)	冬季休業終了
4月21日(木)～28日(木)	Web履修確認・辞退期間	1月5日(木)	仕事始め 授業開始
4月23日(土)	6年次生保証人との就職懇談会(薬学部)	1月14日(土)～15日(日)	大学入試センター試験
4月28日(木)	合同企業説明会(薬学部)	1月下旬	大学院入試(経済学, 工学)
5月15日(日)	開学記念日・学長杯争奪競技大会	1月30日(月)	後期授業終了
5月24日(火)～26日(木)	教職員健康診断(特定健康診断を含む)	1月31日(火)～2月3日(金)	平成29年度前期入学試験(A日程)
7月28日(木)	前期授業終了	2月6日(月)～14日(火)	後期定期試験
7月29日(金)～8月5日(金)	前期定期試験	2月15日(木)～28日(火)	学部・学科別行事
8月6日(土)	夏季休業開始	2月22日(水)	平成29年度前期入学試験(B日程)
9月5日(月)～11日(日)	教育懇談会	3月1日(木)	春季休業開始
9月上旬～中旬	大学院入試(経済学, 人間科学, 工学, 薬学)	3月上旬	大学院入試(人間科学, 薬学)
9月16日(金)	後期(9/16～3/31)	3月上旬	企業懇談会
9月20日(火)	夏季休業終了	3月11日(土)	平成29年度後期入学試験
9月21日(木)	後期授業開始	3月15日(木)～16日(木)	合同企業説明会 (経済学部, 人間文化学部, 工学部, 生命工学部)
9月中旬～10月中旬	公開講座	3月20日(月)	学位記授与式(卒業式)
10月9日(日)	平成29年度指定校入学試験		
10月14日(金)～17日(月)	大学祭(三蔵祭)・学長杯争奪競技大会		

【備考】本予定表は全学的な関係行事に限定したもので、各学部・各部局・各委員会などについては、その都度必要に応じて月刊予定表に記載されます。

4月の行事

4月3日(日)	入学式 新入生オリエンテーション
4月4日(月)	新入生オリエンテーション
4月5日(火)	新入生合宿オリエンテーション
4月6日(水)	新入生合宿オリエンテーション 在学生オリエンテーション 定期健康診断【午前男子/午後女子: 2・4・6年次生・院M2・D3】
4月7日(木)	在学生オリエンテーション 定期健康診断【女子: 2・4・6年次生・院M2・D3】
4月8日(金)	授業開始 学科別オリエンテーション 【4・5年次生】 各種説明会 【2～4年次生】 定期健康診断【男子: 2・4・6年次生・院M2・D3】

4月11日(月)	定期健康診断【男子: 2・4・6年次生・院M2・D3】
4月12日(火)	定期健康診断【午前女子/午後男子: 1・3・5年次生・院M1・D1・D2】
4月13日(水)	定期健康診断【男子: 1・3・5年次生・院M1・D1・D2】
4月14日(木)	定期健康診断【午前男子/午後女子: 1・3・5年次生・院M1・D1・D2】
4月15日(金)	定期健康診断【午前男子/午後女子: 1・3・5年次生・院M1・D1・D2】
4月6日(水)～ 4月15日(金)	Web履修登録
4月21日(木)～ 4月28日(木)	Web履修確認・辞退期間



編集後記 冬がやっと終わり、一年で最も美しい季節になりました。新入生の皆さんにおかれましては、希望と不安が交錯しているかと思います。本号には、先輩や先生から新入生に向けたメッセージを掲載していますので、是非、参考にしてください。なお、本学のニュースをこの学報だけではなく、ホームページやFacebook等でも順次発信しています。そちらも、是非、ご覧ください！

発行 福山大学
編集 福山大学広報委員会
〒729-0292 広島県福山市学園町1番地三蔵
TEL(084)936-2111 FAX(084)936-2213

<http://www.fukuyama-u.ac.jp>